

(1) 第2回審議会での審議結果及び意見について（確認）

①ごみ排出量の数値目標の方針

目標値は現在の計画目標値^{※1}を据え置くこととし、中期の計画期間が満了する令和11年度に審議会を開催し、国の新たな目標値^{※2}に沿った計画目標値を定める。（今回の計画見直しにおいては、国の新たな目標値は参考値とする。）

※1 現在の計画目標値：1人1日当たりごみ排出量 826g〔目標年度 令和16年度〕

※2 国の新たな目標値：1人1日当たりごみ焼却量 580g〔目標年度 令和12年度〕

（令和6年8月に閣議決定した第5次循環型社会形成推進基本計画によるもの）

②ごみ処理等の課題

現在の計画で課題として位置付けているものについて、一部^{*}を除き引き続き課題として位置付ける。（課題の記載内容は、実態等にあわせた表現に改める。）

※ 最終処分場に関する課題のうち、不燃残渣及びガラス残渣の埋立量の減量化を図ること。

③その他

可燃ごみの組成データを計画書に記載する。（計画書案P26）

(2) 計画素案等について

【意見1】ごみの減量化について

第2回審議会でも目標値設定の方針について、案3（目標値は現在の計画目標値を据え置くこととし、中期の計画期間が満了する令和11年度に審議会を開催し、国の新たな目標値に沿った計画目標値を定める。）に決まったが、地球温暖化のことを考えると一刻も早く対策を講じないと温暖化がどんどん進み、地球が大変なことになるのではと危惧している。ごみの減量化は、住民一人一人が環境について学び、ごみの減量化の大切さを知ることだと思う。

→ 国の新たな目標値などを鑑み、現在も構成市町で行っている「分別の徹底の周知」や「生ごみの減量化（水切りの徹底の周知や堆肥化等の促進）」といった取組みを引き続き行っていきます。

また、リファーレンいなばやリンピアいなばなどで行っている啓発活動も引き続き行っていきます。

【意見2】計画素案の文章表現等について

① 計画策定の趣旨〔計画素案P1の1～2行目〕について

「人の活動の多様化に伴いマイクロプラスチックを含む海洋ごみ問題など、
様々な環境問題が地球規模で生じており、環境の悪化がグローバル化しつつ
あります。」

上記の下線箇所を入れ替えてはどうか。

→ 次のとおり変更しました。

「人の活動の多様化に伴い様々な環境問題が地球規模で生じており、マイクロプラスチックを含む海洋ごみ問題など、環境の悪化がグローバル化しています。」

② 3Rと4Rの表記について

計画素案で3Rの記載（P1（計画策定の趣旨））と4Rの記載（P16・53）があるが、違いはどういうことか。

→ P1（計画策定の趣旨）に3Rの記載をしていますが、4Rに修正しました。

③ 一部のごみの増加要因について

P37に「令和元年度を境として大型資源ごみ等の一部のごみが大きく増加に転じた（一方で、事業系可燃ごみを中心とした一部のごみは大きく減少しました。）」とあるが、どうして大きく増加したのか。

→ 令和元年度を境に「大型資源ごみ」と「直接搬入の家庭系可燃ごみ」が増加傾向にあります。

「大型資源ごみ」が増加している理由は、コロナ禍の影響と見られる「家の片付けの増加」によるものと推測しています。また、「直接搬入の家庭系可燃ごみ」が増加している理由は、「家の片付けの増加」に加えて、リンピアいなばの供用開始に伴い岩美町・智頭町・若桜町・八頭町の住民が可燃ごみを施設へ直接搬入できるようになったことが起因していると推測しています。

④ 目標設定の方針について

前回の審議会で、ごみ排出量に係る数値目標の方針について、案3（目標値は現在の計画目標値を据え置くこととし、中期の計画期間が満了する令和11年度に審議会を開催し、国の新たな目標値に沿った計画目標値を定める。）となったが、計画素案を見て大きな変化はないようであるが、年々環境問題が悪化していく中で、これで（国の新たな）目標値に近づけるのか。令和11年度に目標値を定めるということで、間に合うのか少し不安である。令和11年度までに目標値に近づける計画があれば教えていただきたい。

→ 特に計画はありませんが、【意見1】のとおり取組んでいきます。

【意見3】事業所ごみの分別について

事業所ごみは、分別が余りされていないような気がする。
現に私の勤務先のごみ出しが以前に比べて、なんとも言い難い出し方である。今一度分別のお願いをしてはどうか。

→ 可燃ごみには多くのプラスチック類が含まれています。事業系可燃ごみにつきましても、組織市町から分別の徹底について、より一層の周知を行います。

【意見4】

・最終処分場について

住民の多くは、最終処分場の規模や現状について、ご存知ないと思う。
概要や今後の計画等について明記した方が延命化につながっていくと考える。

→ 「最終処分場の今後の埋立計画」に係る箇所の記載内容を変更しました。
(計画書案P65)